

読むとおなかが空く?!

# グルメな本

## 『ロイスと歌うパン種』

ロビン・スローン／著 島村 浩子／訳  
東京創元社

お気に入りの宅配レストランの店主から、秘伝のパン種を贈られたロイス。パンを焼くことに目覚めた彼女に新しい出会いが訪れるが、このパン種は普通のモノではなかった…。焼きたてのパンの香ばしさが漂ってくる、ほんのり SF 風味なフード小説。



## 『お菓子の本の旅』

小手鞠 るい／著 講談社

アメリカにホームステイ中の遥が家族と仲良くなるきっかけになった『お菓子の本』。手書きのその本は亡き母の手作りだった。ある日大切な本をなくしてしまうが、偶然その本を手に入れた男の子の人生を変えてゆく。お菓子の甘い香りを感じながら、楽しく読める 1 冊。



## 『歴メシ! ~世界の歴史料理をおいしく食べる~』

遠藤 雅司／著 柏書房

古代メソポタミアの粘土板に記されたレシピ、ギリシャの女神も食べたお粥、ルネサンス期のスープ、フランスの宮廷料理…。歴史上の有名人たちの食生活と、その生きた時代のレシピを現代に伝えます。あなたの好きな偉人が食べていた食事を、家で作れちゃうかも。



## 『いとしいたべもの』

森下 典子／文・画 文藝春秋（文庫）

子どもの頃、お彼岸に大祖母（祖母の姉）の家で、とてつもなく大きなおはぎが出てきた。味は覚えていないが、食べきれずに困った記憶が残っている。この本にもよく似た「おはぎ」のシチュエーションが出てくる。優しい絵とともに語られる「いとしいたべもの」の思い出に、ほっこりしたり、思わず<sup>うなず</sup>頷けたりするエッセイ。



## 『調べてみよう 都道府県の特産品 駅弁編』

都道府県の特産品編集室／編 理論社

旅の大きな楽しみの一つである「食」。中でも駅弁は選ぶ段階からもうそれだけで旅のワクワク気分を盛り上げてくれる重要アイテムですね。47都道府県の代表的な駅弁やエピソードが紹介されているこの本を見て、食べたい駅弁から旅先を決めるのもいいかも!?



## 掲示板が「みんなのつぶやき」に変わる!

長い間、「ゴーゴーメール」の名前で愛されてきたYAコーナー近くの掲示板。少し前、ひそかに新しい名前を募集したところ、「みんなのつぶやき」に決定!

担当の力が入った新しい看板にも注目してくれ~。引き続き、みんなの日々のつぶやきを待ってるぞ~!

